微生物資材

バイオスティミュラント

クロスバリュー®

®は登録商標

広がる根、実る価値。

100g規格

〈写真はイメージです〉

他の使用事例や使用者の声はコチラから

2種類のバチルス菌が根の成長にアプローチ!
作物の健全な生育をサポートします

成り疲れ 樹勢改善

収量・品質 安定化

しおれ 枯れ軽減

日本バイオスティミュランド協議会自主基準に基づく表記	
製品分類	微生物
主たる効果・効能	収量改善、秀品率の改善、樹勢改善、成り疲れ改善、しおれ軽減

NICHINO
日本農薬株式会社

クロスバリューの役割

<微生物全般のはたらき>

●バイオフィルムの形成・・・保水性改善

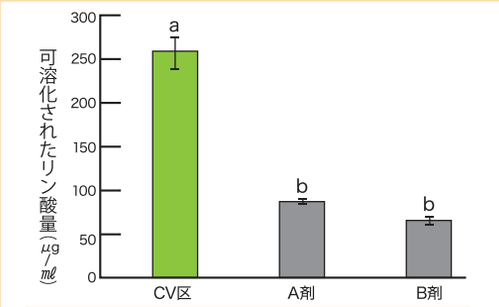
<各バチルス菌のはたらき>

バチルス・ズブチリス DSM5750株

●リン酸の可溶化・・・養分の吸収効率改善

バチルス・リケニフォルミス DSM5749株

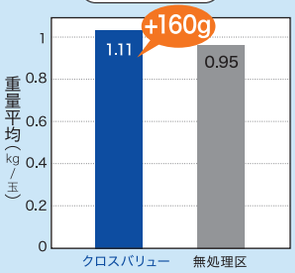
●根の分枝、根毛発達を補助・・・水分、養分の吸収効率改善



他の微生物資材に勝るリン酸可溶化能力

使用事例

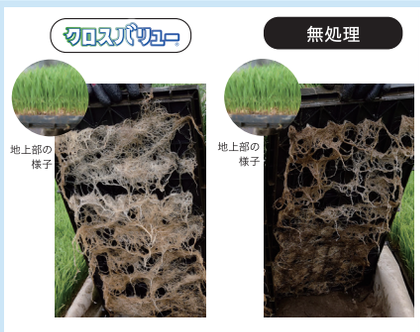
■キャベツ ［社内試験］



根量・平均重量増加

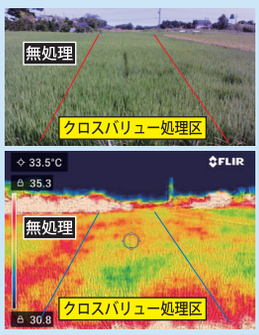
●試験場所：愛知県（2024年）
●品種：藍天
●処理量：100倍
500mℓ/セルトレイ
●調査方法：セルトレイ苗にクロスバリューを灌注処理。約3ヶ月後に収穫、その際に掘取して根を調査。

■水稲 ［社内試験］



白く健全な根の発育

●試験場所：千葉県（2024年）
●品種：あきたこまち
●処理量：100倍・500mℓ/育苗箱
●試験方法：育苗箱にクロスバリューを灌注処理。約1ヶ月後に根を観察調査。



穂層温度の上昇を抑える

●試験場所：千葉県（2024年）
●品種：にじのきらめき
●処理量：100倍・380mℓ/育苗箱
●試験方法：育苗箱にクロスバリューを灌注処理。サーモグラフィカメラを用いて圃場温度の観察、その際に掘取して根を調査。

効果的な使用方法

作物名	希釈倍数	使用液量	使用時期	使用方法
稲（育苗箱）	100～200倍	1箱当たり0.5～1ℓ	緑化始期～移植当日	灌注
野菜類 花き類		セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊当たり0.5～1ℓ	育苗期前半～定植当日	
		―		根部浸漬
	500～1000倍	50～100mℓ/株	定植時～定植後	株元灌注
	1000倍	1ℓ/㎡		
果樹類（苗木）	100～200倍	―	定植時	根部浸漬
	1000倍	1ℓ/株		株元灌注

※チウラムとの混用はできません。TPNは処理3日後以降お使いいただけます。

上手な溶かし方

クロスバリューは水馴染みに時間がかかるので、
ビニール袋などを使って溶かす方法をお勧めします。

早い!

【効果・薬害などの注意】

■本品を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。

【安全使用上の注意】

■薬剤調整者および散布者は保護メガネを着用してください。
■保護マスク、手袋、ゴム長靴および保護衣を着用してください。
■皮膚に付着した場合は洗い流してください。
かぶれやすい体質の人は取り扱いに十分注意してください。
■作業後は手足、顔などをよく洗い、うがいをしてください。
強い刺激性があるため、作業後は洗顔してください。
■眼に入った場合、水で数分間注意深く洗ってください。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。直ちに眼科医の手当てを受けてください。
■ラベルにある使用法以外で使用しないでください。
■飲み込むと有害であり、誤って飲み込んだ場合には無理に吐かせないで、気分が悪い時には医師の手当てを受けさせてください。
■使用の際、飲食または喫煙をしないでください。
■保管・・・密封し、直射日光を避け、食品と区別して、冷涼・乾燥したところに保管してください。

●食べられません。●小児の手の届く所には置かないでください。●ラベルをよく読んでください。
●空袋はほ場などに放置せず適切に処理してください。●体調の悪い時、妊娠中、飲酒後などは取り扱いおよび作業をしないでください。

LINE公式アカウントはじめました!
友だち募集中
最新情報をLINEで配信!
@nichino

NICHINO
日本農薬株式会社
東京都中央区京橋1丁目19番8号
TEL：0570-09-1177　URL：https://www.nichino.co.jp/

2026年7月作成版（KE）IT12607S